

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月10日

千葉地方裁判所松戸支部民事部

裁判所書記官 西 村 克 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月 3日 午前 9時00分から 令和 7年 7月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 7月17日 午前 9時30分 場 所 千葉地方裁判所松戸支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 7月31日 午後 1時30分 場 所 千葉地方裁判所松戸支部民事部
特別売却 実施期間	令和 7年 7月18日 午前 9時00分から 令和 7年 7月23日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 6月10日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	10,480,000 8,384,000		2,096,000	75,851	18,467
</					



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 柏市ひばりが丘674番地254

建物の名称 レクオス柏

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 ひばりが丘674番254の201

建物の名称 201

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 71.03平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 柏市ひばりが丘674番254

地 目 宅地

地 積 1061.14平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 180024分の7501



物 件 明 細 書

令和 7年 5月16日

千葉地方裁判所松戸支部民事部

裁判所書記官 西 村 克 美

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 柏市ひばりが丘 6 7 4 番地 2 5 4

建物の名称 レクオス柏

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 ひばりが丘 6 7 4 番 2 5 4 の 2 0 1

建物の名称 2 0 1

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 7 1 . 0 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 柏市ひばりが丘 6 7 4 番 2 5 4

地 目 宅地

地 積 1 0 6 1 . 1 4 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 8 0 0 2 4 分の 7 5 0 1



令和7年(ケ)第26号
令和7年3月17日受理
令和7年4月21日提出

現況調査報告書

千葉地方裁判所松戸支部

執行官 長 尾 亨

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 柏市ひばりが丘 6 7 4 番地 2 5 4

建物の名称 レクオス柏

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 ひばりが丘 6 7 4 番 2 5 4 の 2 0 1

建物の名称 2 0 1

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 7 1 . 0 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 柏市ひばりが丘 6 7 4 番 2 5 4

地 目 宅地

地 積 1 0 6 1 . 1 4 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 8 0 0 2 4 分の 7 5 0 1



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	千葉県柏市ひばりが丘12-18-201	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 下記月額記載のとおり 管理費 8250円 修繕積立金 11250円 駐輪場使用料 100円 J-COM使用料 748円	令和7年3月18日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある R7年1月分～R7年3月分 計61044円 上記金員に対する年14%の遅延損害金
管理費等照会先	株式会社ディ・エム・シー	
その他の事項	・その他、口座振替手数料月額110円の滞納額合計330円がある ・3か月滞納した場合4か月目から年14%の遅延損害金を請求する旨の回答あり ・「その他の事項」のとおり	
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地 (符号1) ☐ 公衆用道路 (符号) ☐ (符号)	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権 (符号1) ☐ 地上権 (符号) ☐ 賃借権 (符号) ☐ (符号)	
その他の事項	・レクオス柏マンション及び附属施設の敷地として利用されている。 ・北東端にゴミ集積場がある。	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
敷地権以外の土地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒

その他の事項

■

1 建物（物件1）について

① 占有

- ・ 債務者兼所有者の陳述及び立入調査した現況から、債務者兼所有者が住居として使用し占有していることが認められる。

② 建物の現状、不具合等

- ・ 経年変化による内壁クロスの変色、破損、床の小傷等が認められる。
- ・ 雨漏りのシミ跡、床の撓み等は見当たらない。債務者兼所有者の陳述によれば、給排水の詰まり、水漏れ等はないが、メーターボックス内にセラミック浄水器を取り付けたところ、水圧が低くなり、水の出が悪いとのことである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■債務者兼所有者	(3月18日調査時) ① この建物(物件1)に私が1人で住んでいます。ペットは飼っていません。管理費等の滞納があります。 ② 立入調査日を3月28日15時と指定されたので、当日立ち会います。 (3月28日調査時) ① 5年くらい前に玄関やリビングの内壁をリフォームしました。 ② 雨漏り、床の撓み等はありません。給排水の詰まり、水漏れなどはありませんが、最近、メーターボックス内にセラミック浄水器を取り付けたところ、水圧が低くなり水の出が悪くなりました。 ③ 夕方になると、上の階から子供が走る様な物音がすることがあります。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調査の日時（令和）	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年3月18日（火） 11：45－12：05	物件所在地	物件確認 外観写真撮影 占有調査（債務者兼所有者と面談） 立入調査日指定告知（3月28日15時）
7年3月18日（火）	F A X	管理費等調査照会書送付（3月25日回答書受理）
7年3月28日（金） 14：45－15：10	物件所在地	評価人同行 債務者兼所有者立ち会い 立入 占有 間取り等調査 写真撮影 土地の範囲等調査
年 月 日（ ） ： ー ：		
年 月 日（ ） ： ー ：		
年 月 日（ ） ： ー ：		
年 月 日（ ） ： ー ：		

（特記事項）

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

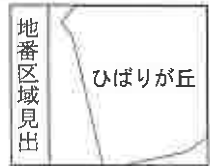
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	柏市ひばりが丘				地番	674番254			
出縮	力尺	1/600	精度	区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)	昭和50年11月25日		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

A3判をA4判に縮小

令和7年1月30日
千葉地方法務局柏支局

地図整理番号：M40443

登記官

(1/1)

(6枚目)

7942

圖面階各

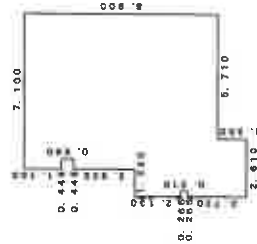
建 物 区 面 面

Uばり#E674番2540201

家屋番号

柏市ひばりが丘674番地254

陳 氏 之 墓



求積表

5 710	X	8 500	=	50 815 000
0 945	X	10 250	=	9 616 250
0 475	X	1 705	=	0 737 250
0 445	X	7 985	=	3 533 250
0 285	X	2 130	=	6 046 500
0 965	X	5 180	=	4 997 800
0 265	X	2 720	=	0 708 000
			=	71 030 350

十

床面積 71.03 m²



陽明

2階
建物の存する部分

写真撮影位置と方向

者
成
作

縮尺 $\frac{1}{250}$

人 體 母

500
1
—
500

(東京土地家屋調査士会用品)

平成九年 癸酉 卷八日

●

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年1月30日

千葉地方法務局柏支局

登記官

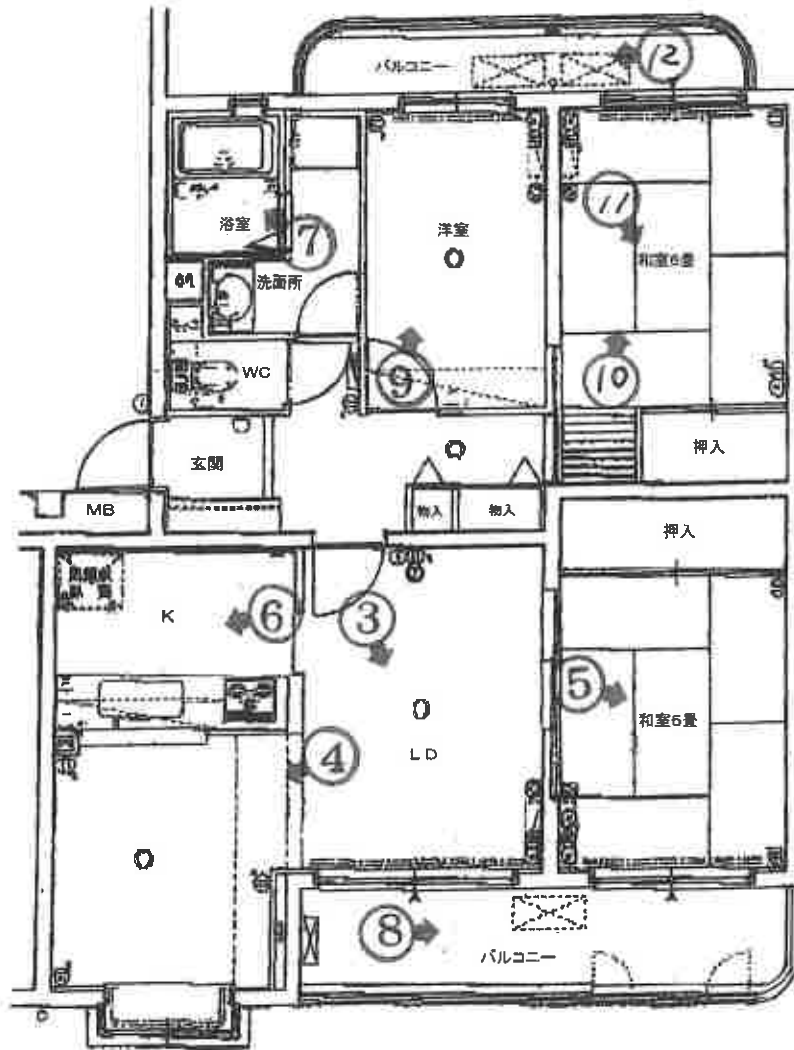
A 3判をA 4判に縮小

(7 枚 目)

地圖整理番号 M40444

間取図

←○写真撮影位置と方向



評価人が分譲時のカタログをベースに作成した。

1



2



3



4



5



6



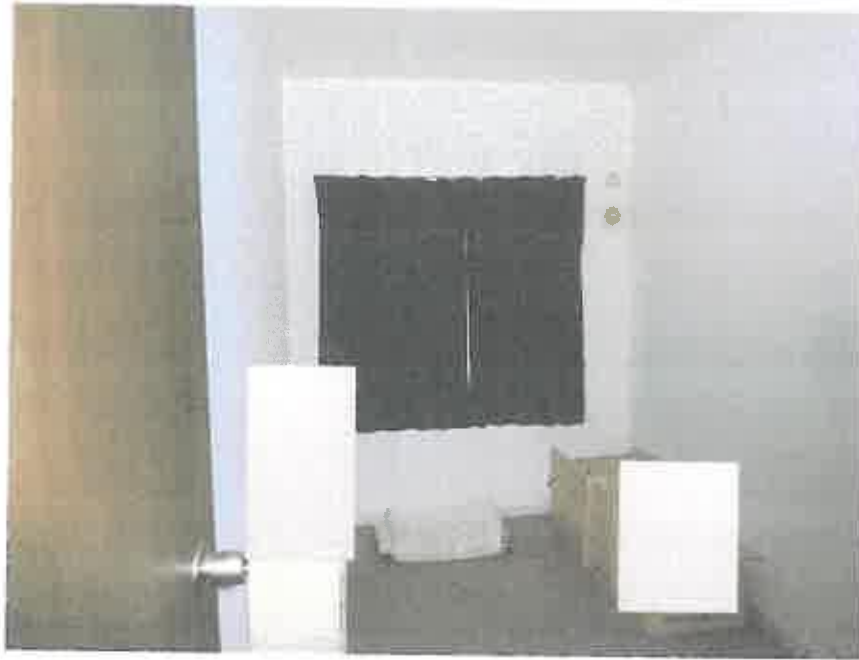
7



8



9



10



1 1



1 2



(BIT用)

令和 7 年 (ケ) 第 2 6 号

令和 7 年 3 月 2 8 日 現地調査

令和 7 年 3 月 3 1 日 評 価

第 3 2 6 6 号 発行番号

令和 7 年 4 月 2 日 提出日

千葉地方裁判所
松戸支部民事部

御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

増 間 真



第1 評価額

物件番号	評価額
物件1	金10,480,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番 号	所在等	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり。		同左 住居表示 「ひばりが丘12-18-201」
番号	特 記 事 項		
1	平成3年6月20日新築→転売→平成19年12月18日区分所有建物化→分譲		

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 柏市ひばりが丘 6 7 4 番地 2 5 4

建物の名称 レクオス柏

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 ひばりが丘 6 7 4 番 2 5 4 の 2 0 1

建物の名称 2 0 1

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 7 1 . 0 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 柏市ひばりが丘 6 7 4 番 2 5 4

地 目 宅地

地 積 1 0 6 1 . 1 4 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 8 0 0 2 4 分の 7 5 0 1

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況・利用状況等(土地符号1)

位 置 ・ 交 通	東武野田線「新柏駅」の北方・道路距離約1.5km バス停留所「常盤台」の南西方・道路距離約300m (別添「位置図」参照)		
付 近 の 状 況	共同住宅及び一般住宅等が混在する区画の整った住宅地域である。		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的 な規制)	都市計画区分 用途地域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 指定60% 指定200% 無 第1種高度地区 放射性物質汚染対処特措法に基づく汚染状況重点調査 地域	
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口 × 奥 行 敷 地 権 の 割 合 接面道路上の関係	約1,061.14㎡ 長方形 約56.4m×約18.8m 180,024分の7,501(所有権) 一方路	
接面道路の状況	北側市道(60083号線), 幅員(約8m), 連続性(普), 舗装(有), 歩道(対 面有), 側溝(有)		
	建築基準法上の種類	第42条1項1号	
	セットバック	不要	
	再建築の可否	可能であると推定する。	
土地の利用状況等	マンション(レクオス柏)が建在している。 北西端に電信柱がある。隣地は一般住宅である。		
供 給 処 理 施 設 (敷地内までの引 き込みを基準に引 き込みが有る場合 を「あり」、無い 場合を「なし」と した。)	上 水 道 あり ガス配管 あり 下 水 道 あり		
土 壌 汚 染 等	昭和37年空中写真では空地の様子である。昭和40年空中写真では共 同住宅1棟の様子である。昭和50年空中写真では更に1棟共同住宅 が増えている様子である。その後、共同住宅(社宅)1棟が再築され、 転売区分所有建物化されて現在に至っていると推定する。 土壌汚染の存在する可能性は低いと推定する。 既存建物にかかる以外、土地利用を著しく妨げる地下埋設物が存す る可能性は低いと推定する。 周知の埋蔵文化財包蔵地には指定されていない。		

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	レクオス柏
建物の用途	居住用(総戸数24戸)
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日(登記記載) 平成3年6月20日新築 経過年数 約34年 経済的残存耐用年数 約13年 備考 平成19年12月18日区分所有建物化
構 造	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付4階建
仕 様	屋 根：陸屋根 外 壁：RC造(タイル貼等) その他：——
設 備 等	供給処理設備：電気、上下水道、都市ガス エレベーター：無 駐 車 場：平置 集 会 場 等：無 オートロック：無
建物の品等	使用資材：普通 施 工：普通(株式会社大林組)
管理の形態等	管理組合：有り名称(レクオス柏管理組合) 管理方式：全部委託 管理会社：株式会社ディ・エム・シー 管理形態：巡回
管 理 の 状 況	普通
特 記 事 項	建築確認：平成2年6月7日・第150号 修繕積立金の合計額：12,494,691円(令和6年4月30日現在) 修繕計画の有無：有 修繕計画の予定年月日：2026年春頃 駐車場：有(有料) トランクルーム：無 規約共用部分：無 建築確認時の敷地面積は1,269.64㎡であった。(南方の市道60089号線に 接道していた。) 北東端にゴミ集積場がある。

(2) 専有部分の概要

構 造	RC造1階建
-----	--------

位 置	2階(201号室) 主要開口部の方位：南，角部屋	
床 面 積	71.03㎡(登記面積)，75.01㎡(カタログによる壁芯面積)	
間 取 り	3LDK(別添間取図参照)，バルコニー面積約12㎡	
仕 様	天 井 ビニールクロス等 床 フローリング，畳，CF等 内 壁 ビニールクロス，エコカラット等 設 備 ユニットバス，洗面化粧台，水洗WC，キッチン等 (上下水道，都市ガス)	
保 守 管 理 の 状 態	普通 大きな不具合は見当たらなかった。 水道量水器付近に浄水器を設置したため，水圧がやや低い。	
管 理 費 等	管 理 費 月8,250円 修 繕 積 立 金 月11,250円 駐 輪 場 使 用 料 月100円 J-COM使用料 月748円 口 座 振 替 手 数 料 月110円 滞 納 額 61,374円(令和7年3月18日現在) 滞納期間：令和7年1月分から令和7年3月分まで 上記に対する遅延損害金：0円 遅延損害金：年14% 滞納遅延損害金は4ヶ月目から請求されるところのこと。	備 考
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	所有者が居住占有している。 上階の物音が気になることがあるとのこと。	
特 記 事 項	5年程前に玄関壁一部，WC壁一部及びLD壁一部にエコカラットを貼った。LD壁のエコカラットが浮いている箇所あり。	

第5 評価額算出の過程

本件においては，比準価格と収益価格を各々求め，試算価格を調整のうえ，評価額を後記の通り決定した。

I 比準価格の試算

基準階中間室 の比準価格 (円/㎡) ア	個別格差 (階層・位置・品等程度) イ	専有面積 (㎡) ウ	占有減価 修正 エ	比準価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ＝オ
180,000	1.03	71.03	1.0	13,169,000円

ア 基準階中間室の比準価格：近隣地域・同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の取引事例・売り出し価格を収集分析し，各補修正及び価格形成要因の比較を行って，基準階中間室の専有部分(登記面積)の1㎡当たりの比準価格を査定した。

イ 個別格差：角部屋＋3%

ウ 専有面積：登記面積を採用した。

エ 占有減価修正：減価はないと判定±0%

II 収益価格

本件は第三者への賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより、収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法(Discounted Cash Flow法)による収益価格を以下の通り求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも下記に記載した賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

DCF法による価格査定表

(※この表で採用している数字や指数は確定値ではなく、かつ買受人に保証しているものでない)

3年間の有効 純収益現価の 合計	正味復帰価格の現価					収益価格 (千円未満四捨五入)
	4年目期末 有効純収益	最 終 還 元 利回り	3年目期末 復帰価格 ＊ 1 イ÷ウ×(1-0.03) エ	複 利 現価率 ＊ 2 (9.9%) オ	正味復帰 価格現価 エ×オ=カ	
ア	イ	ウ			エ×オ=カ	ア+カ=キ
1,064,375円 (20.6%)	584,304円	10.4%	5,449,758円	0.7534	4,105,848円 (79.4%)	5,170,000円 (100%)

＊ 1 売却に要する仲介手数料等を売却価格(イ÷ウ)の3%と査定した。

＊ 2 複利現価率の計算式

$$\frac{1}{(1+9.9\%)^3} = 0.7534$$

ア：目的物件を賃貸することにより保有期間中(第1期～第3期)に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を、複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ：保有期間終了後(4年目)の正味純収益である。

ウ：4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスク等を考慮して査定した。

エ：4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額を控除した価格である。

オ：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

キ：保有期間中に得られる有効純収益の現在価値と保有期間終了後の売却予想価格の現在価値の合計である。

III 評価額の判定

1 試算価格の調整

以上により

比準価格 13,169,000円

収益価格 5,170,000円

の両価格が算定された。比準価格は近時に生じた類似のマンションの取引事例について補修正等を行い求めた価格で、市場の需給動向を反映した信頼性の高い価格である。

一方、収益価格は目的物件が有する収益性に着目した価格である。

両価格ともそれぞれ妥当な根拠を有しているが、本件においては収益性より居住の快適性・利便性の諸要因を中心に価格形成されているファミリータイプのマンションであることを考慮して、比準価格を重視し、収益価格を参酌のうえ、調整後の価格を13,100,000円と求めた。

2 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価(敷金等)を考慮して評価額を求めた。

調整後の 価格(円) ア	市場性 修正率 イ	競売市場 修正率 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	その他の 控除減価 (円) (敷金等) オ	評価額(円) (1万円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エーオ
13,100,000	1.0	0.8	1.0	—	10,480,000

イ 市場性修正率：標準的な規模のマンションであり、市場性修正は要さない。

ウ 競売市場修正率：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考量のうえ、競売市場修正率として0.8を乗じた。

エ 滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等については、修正後価格に対して占める割合が5%に達しないため控除しない。

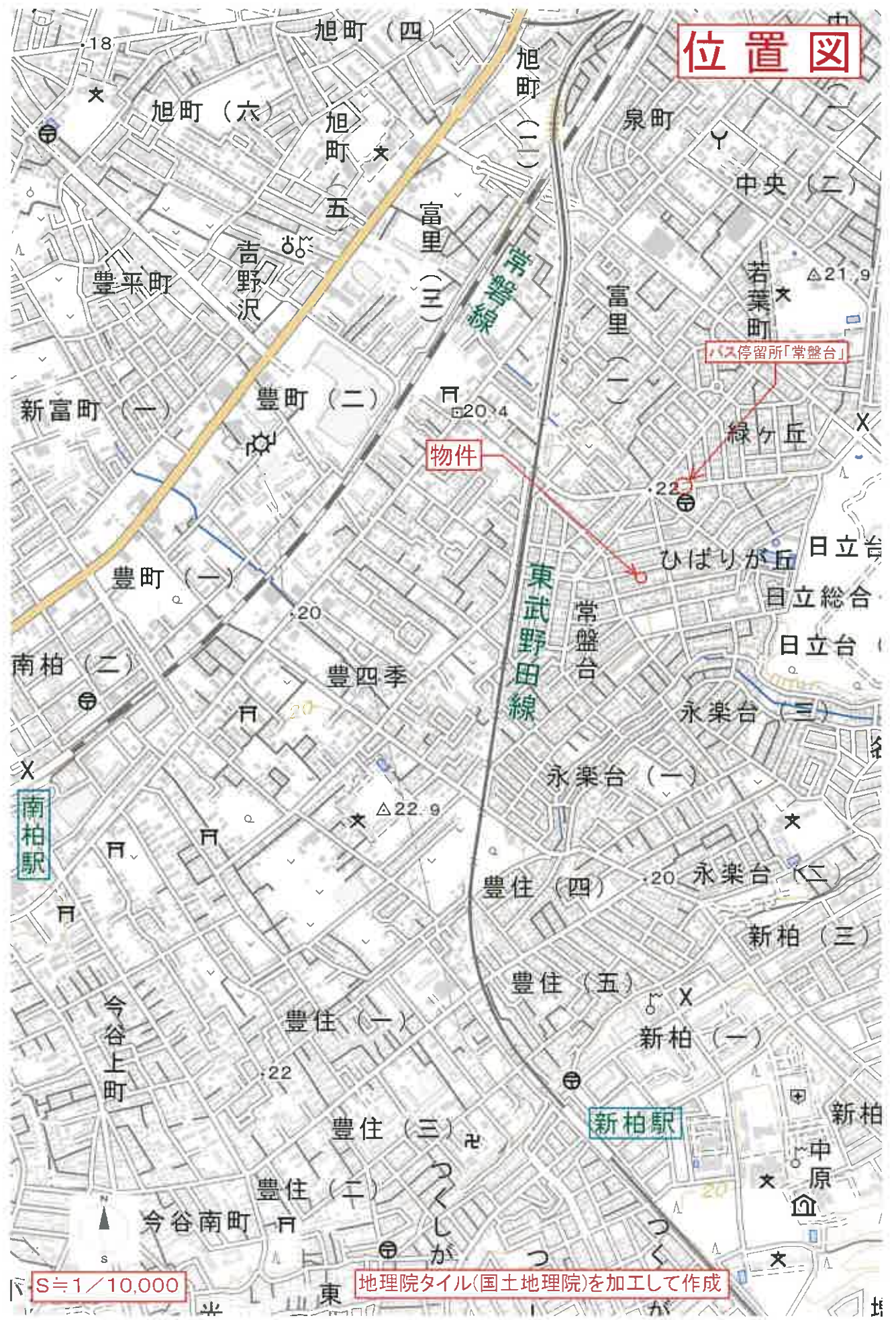
オ その他の控除減価(敷金等)：買受人の引受となるべき敷金等の預り金を控除するが、本件はない。

第6 附属資料の表示

- 1 目的物件の位置図
- 2 公図写
- 3 土地建物位置関係図(建物図面・各階平面図写)
- 4 間取図

以上

位置図



物件

バス停留所「常盤台」

南柏駅

新柏駅

S=1/10,000

地理院タイル(国土地理院)を加工して作成

縮尺: 1 / 10,000





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	柏市ひばりが丘				地番	674番254			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面			
作成年月日				備付年月日(原図)	昭和50年11月25日				補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年1月30日

千葉地方法務局柏支局

地図整理番号 M40443

登記官

(1/1)

本図面はA3版の原本を縮小コピーした

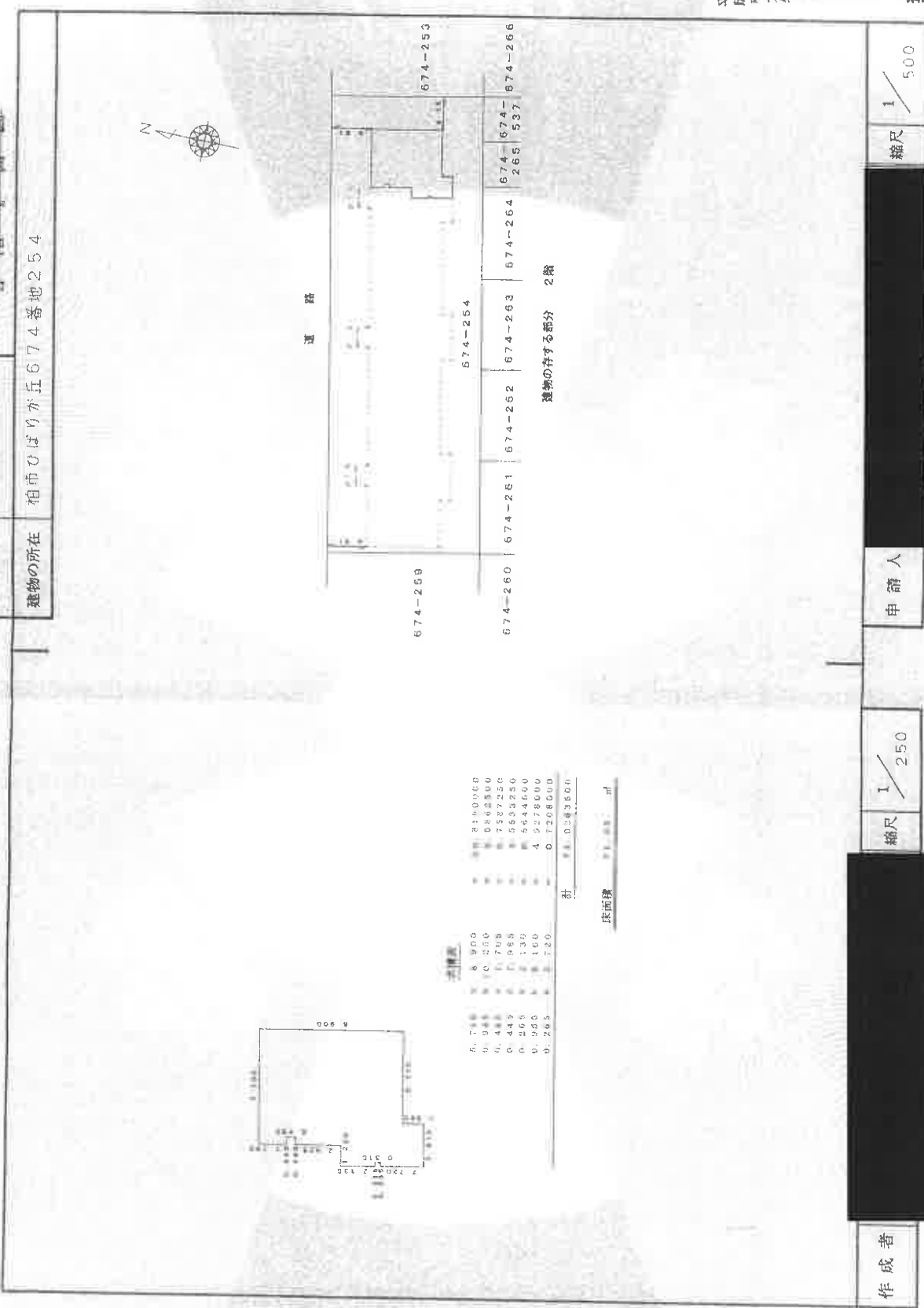
平成 九 年 八 月 八 日 登 記

建築物図面

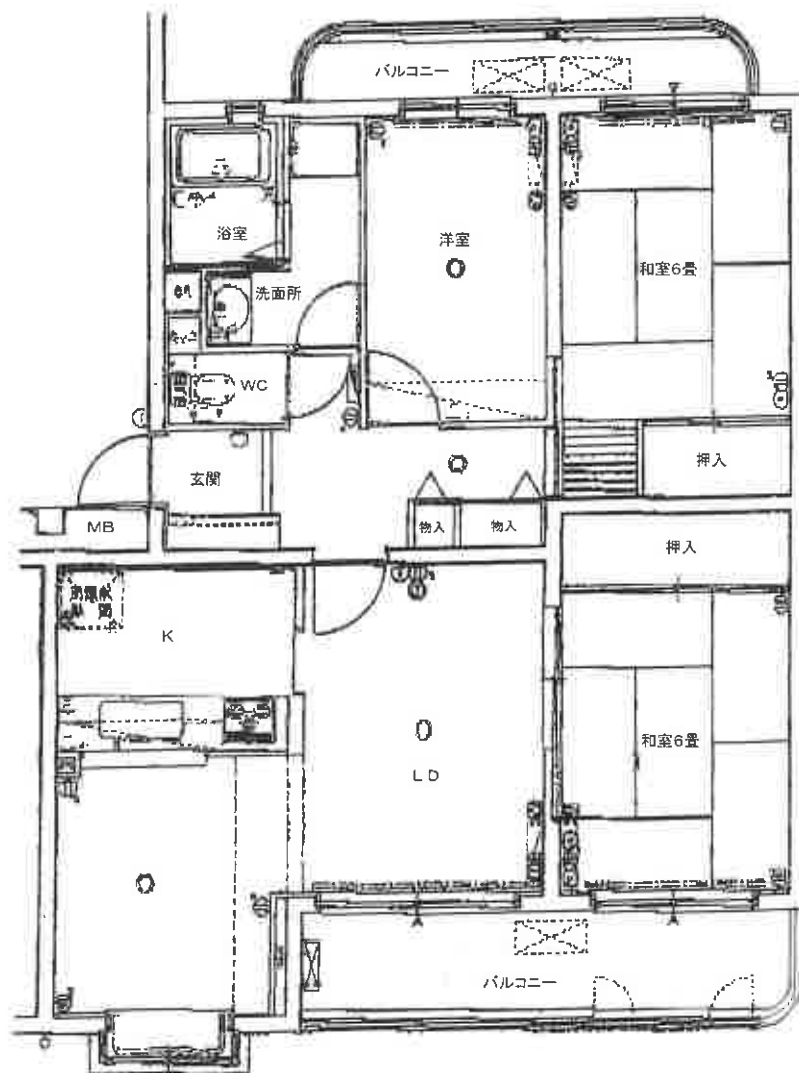
家屋番号	015015674番254の201
建築物の所在	柏市ひばりが丘674番地254

各階平面図

79472



間取図



評価人が分譲時のカタログをベースに作成した。